第3章 学校管理

第1節 公立幼・小・中学校

1 設置・廃止

平成 18 年度新たに設置された学校数及び平成 17 年度末で廃止された学校数は、次表のとおりである。

学 校 区 分	平成 17 年度	平成 18 年度	設置	廃止	説 明
幼稚園	102	101	-	1	廃止 豊田市 1
小学校	986	982	3	7	新設 安城市 1 豊田市 1 東栄町 1 廃止 豊田市 4 東栄町 3
中学校	413	414	1	-	新設 三好町

2 保有建物面積の状況

平成 18 年 5 月 1 日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舎の保有面積は、表 1 のとおりである。なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置き場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。

保有建物面積のうち、校舎面積を前年度と比較すると、幼稚園では 1,253 ㎡減少、小学校では 19,729 ㎡増加、中学校では 7,153 ㎡増加し、合計 25,629 ㎡増加した。

表 1 - 1 校舎保有面積

(単位: m³)

X		分		構造	内 容	
		<i>)</i>]	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計
幼	稚	袁	92,308	11,959	1,645	105,912
小	学	校	4,445,058	92,484	21,935	4,559,477
中	学	校	2,449,210	68,060	4,311	2,521,581
	計		6,986,576	172,503	27,891	7,186,970

表 1 - 2 屋内運動場保有面積

(単位: m²)

X		分		構 造	内 容	
	<u>.</u>))	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計
幼	稚	園	-	-	-	0
小	学	校	588,348	220,803	7,639	816,790
中	学	校	413,752	120,235	49	534,036
	計		1,002,100	341,038	7,688	1,350,826

表 1-3 寄宿舎保有面積

(単位: m²)

X		分		構造	内 容	
)J	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計
幼	稚	園	-	-	-	0
小	学	校	-	-	-	0
中	学	校	4,340	0	0	4,340
	計		4,340	0	0	4,340

また、校舎の構造比率は、表2のとおりである。

表 2 校舎構造比率 (単位:%)

区分	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造
17 . 5 . 1	97.1	2.5	0.4
18 . 5 . 1	97.2	2.4	0.4

3 建築状況

平成 18 年 5 月 2 日から平成 19 年 5 月 1 日までの間に、新増築及び改築された面積は、次表のとおりである。

前年同期における建築面積は、校舎 76,978 ㎡、屋内運動場 20,258 ㎡であり、前年度比 33%の事業量の増となった。

本年度建築された内訳は、校舎 113,360 ㎡、屋内運動場 16,144 ㎡で、比率でみると校舎 88%、屋内運動場 12%である。また、構造比率でみると鉄筋コンクリート造 92%、その他造 8%で鉄筋コンクリート造が大半となっている。

学 校 建 物 の 建 築 完 了 面 積 (単位:㎡)

			新増	築			改	築		新増築と
	区分	鉄 筋 コン クリート造	鉄骨・そ の 他 造	木造	計	鉄 筋 コン クリート造	鉄骨・そ の 他 造	木造	計	改築の計
/J\	校 舎	45,404	2,324	1,716	49,444	21,607	0	1,547	23,154	72,598
学	屋内運動場	6,046	512	237	6,795	3,971	1,922	121	6,014	12,809
校	計	51,450	2,836	1,953	56,239	25,578	1,922	1,668	29,108	85,407
中	校 舎	18,045	269	0	18,314	22,290	0	0	22,290	40,604
学	屋内運動場	0	678	0	678	1,823	834	0	2,657	3,335
校	計	18,045	947	0	18,992	24,113	834	0	24,947	43,939
	幼稚園舎	158	0	0	158	0	0	0	0	158
_	校 舎	63,607	2,593	1,716	67,916	43,897	0	1,547	45,444	113,360
合計	屋内運動場	6,046	1,190	237	7,473	5,794	2,756	121	8,671	16,144
H1	計	69,653	3,783	1,953	75,389	49,691	2,756	1,668	54,115	129,504

第2節 公 立 高 等 学 校

1 保有建物の状況

平成 18年 5月 1日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舎の保有面積は、次のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。

(単位: m³)

			県	立					市	立					
	区分		乐	77			名古月	室 市			豊橋	市		計	合 計
		R	S	W	計	R	S	W	計	R	S	W	計	RI.	
全	校 舎	1,447,586	89,763	2,281	1,539,630	137,996	1,554	252	139,802	0	0	0	0	139,802	1,679,432
日	屋内	153,075	90,307	100	243,482	26,440	81	0	26,521	0	0	0	0	26,521	270,003
	寄宿舎	9,867	383	0	10,250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,250
制	計	1,610,528	180,453	2,381	1,793,362	164,436	1,635	252	166,323	0	0	0	0	166,323	1,959,685
夜	校 舎	16,506	1,380	0	17,886	8,685	0	0	8,685	1,130	0	0	1,130	9,815	27,701
間	屋内	2,264	0	0	2,264	1,541	0	0	1,541	0	0	0	0	1,541	3,805
定	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
時	計	18,770	1,380	0	20,150	10,226	0	0	10,226	1,130	0	0	1,130	11,356	31,506
昼	校 舎	5,205	186	0	5,391	0	0	0	0	3,474	185	0	3,659	3,659	9,050
間	屋内	421	1,379	0	1,800	0	0	0	0	0	1,429	0	1,429	1,429	3,229
定	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
時	計	5,626	1,565	0	7,191	0	0	0	0	3,474	1,614	0	5,088	5,088	12,279
通	校 舎	1,912	63	0	1,975	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,975
信	屋内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
制	計	1,912	63	0	1,975	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,975
合	校 舎	1,471,209	91,392	2,281	1,564,882	146,681	1,554	252	148,487	4,604	185	0	4,789	153,276	1,718,158
	屋内	155,760	91,686	100	247,546	27,981	81	0	28,062	0	1,429	0	1,429	29,491	277,037
	寄宿舎	9,867	383	0	10,250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,250
計	計	1,636,836	183,461	2,381	1,822,678	174,662	1,635	252	176,549	4,604	1,614	0	6,218	182,767	2,005,445

(注) R:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨その他造 W:木造

前年同期における保有面積は、1,998,011 ㎡であった。

2 建築状況

平成 18 年 5 月 2 日から平成 19 年 5 月 1 日までの間に、新増改築された面積は次のとおりである。

公 立 学 校 建 物 の 建 築 完 了 面 積 (単位:㎡)

			新	築			改	築		新増築
	区分	鉄 筋 コンクリート造	鉄 骨 ・ その他造	木 造	計	鉄 筋 コンクリート造	鉄 骨 ・ その他造	木 造	計	と改築の計
高	校 舎	0	81	0	81	10,345	0	0	10,345	10,426
等	屋内運動場	0	0	0	0	1,258	0	0	1,258	1,258
学	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
校	計	0	81	0	81	11,603	0	0	11,603	11,684

前年同期における建築面積は、6,117㎡であった。

3 耐震改修

平成 18 年度の耐震改修事業は、耐震診断の結果、補強が必要とされる建物のうち、特に耐震性能が低く優先的な対応が必要とされる建物について補強工事を行った。

あわせて次年度以降の耐震改修を推進するための先行設計を行った。

学校数 35 校 38 棟 改修面積 47,396 ㎡

第3節 公立盲・聾・養護学校

1 保有建物の状況

平成 18年 5月 1日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舎の保有面積は、次のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。

(単位:㎡)

			県	立					市		立				
	区分		乐	77		名	古	屋	市	Ē	豊 田	市		計	合計
		R	S	W	計	R	S	W	計	R	S	W	計	āl	
	校 舎	2,350	60	0	2,410	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,410
幼稚	屋内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
部	寄宿舎	124	0	0	124	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1 2 4
	計	2,474	60	0	2,534	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,534
	校 舎	101,198	2,861	14	104,073	16,909	7	0	16,916	5,101	411	0	5,512	22,428	126,501
小	屋内	9,165	3,043	0	12,208	2,308	0	0	2,308	277	0	0	277	2,585	14,793
中部	寄宿舎	4,965	113	0	5,078	0	0	0	0		0	0	0	0	5,078
	計	115,328	6,017	14	121,359	19,217	7	0	19,224	5,378	411	0	5,789	25,013	146,372
	校 舎	54,268	3,000	16	57,284	7,351	4	0	7,355	2,317	127	0	2,444	9,799	67,083
高等	屋内	3,961	219	0	4,180	627	0	0	627	378	0	0	378	1,005	5,185
部	寄宿舎	4,916	555	0	5,471	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,471
	計	63,145	3,774	16	66,935	7,978	4	0	7,982	2,695	127	0	2,822	10,804	77,739
	校 舎	157,816	5,921	30	163,767	24,260	11	0	24,271	7,418	538	0	7,956	32,227	195,994
合	屋内	13,126	3,262	0	16,388	2,935	0	0	2,935	655	0	0	655	3,590	19,978
計	寄宿舎	10,005	668	0	10,673	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,673
	計	180,947	9,851	30	190,828	27,195	11	0	27,206	8,073	538	0	8,611	35,817	226,645

(注) R:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨その他造 W:木造

前年同期における保有面積は、218,906 ㎡であった。

2 建築状況

平成 18 年 5 月 2 日から平成 19 年 5 月 1 日までの間に、新増改築された面積は次のとおりである。

公立学校建物の建築完了面積 (単位: ㎡)

			新 增	築			改	築		新増築
	区分	鉄 筋 コンクリート造	鉄 骨・その他造	木 造	計	鉄 筋コンクリート造	鉄 骨・その他造	木造	計	と改築の計
盲	校 舎	186	0	0	186	0	0	0	0	186
聾	屋内運動場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
養護	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
養護学校	計	186	0	0	186	0	0	0	0	186

前年同期における建築面積は、13,767㎡であった。

第 4 節 県立高等学校の生徒受入れ

1 高等学校生徒の受入計画

計画数

(A)

68,626

63,823

93.00

(66.7%)

42,570

(33.3%)

21,253

平成 19 年度の高等学校生徒受入計画については、平成 18 年 11 月 10 日の教育委員会会議で決定した。受入計画及び実績は下記のとおりである。

(全日制課程)

区分

19/3 中卒者数

進

内

訳私

進学者数

(人

(%

(人)

(人)

立

国公立

率

実 績 数 (B)	差 引 (B) - (A)	
68,662	36	
62,374	1,449	
90.84	2.16	
67.6%) 42,164	406	

(32.4%)

20,210

(定時制課程)

[区分	計 画 数 (A)	実 績 数 (B)	差 引 (B) - (A)
進	学 者 数 (人)	2,110	1,272 (1,785)	838 (325)
内	公 立 (人)	2,000	1,233 (1,677)	767 (323)
訳	私 立 (人)	110	39 (108)	71 (2)

実績数欄における () 内の数値は、 平成 19 年度入学者総数である。

第5節 県立盲・聾・養護学校の幼児児童生徒受入れ

1,043

1 配置計画・学級編制等

(1)配置計画

平成 18 年度の盲・聾・養護学校数は、次表のとおりである。

平 成 18 年 度 盲 ・ 聾 ・ 養 護 学 校 数

(18.5.1 現在)

X		分	学 校		数	学 校 名	
			県立	市立	国立	計	·
盲	学	校	2			2	名古屋、岡崎
聾	学	校	5			5	名古屋、千種、豊橋、岡崎、一宮
養護学校	知的	障害	9 (1)	4	1	14	(県立)一宮東、半田、春日台、豊川、安城、 佐織、三好、春日井高等、豊田高等、 桃花校舎 (市立)名古屋市立天白、名古屋市立守山、 名古屋市立西、名古屋市立南 (国立)愛知教育大学附属
	肢体不	自由	7	1		8	(県立)名古屋、港、豊橋、岡崎、一宮、 ひいらぎ、小牧 (市立)豊田市立豊田
	病	弱	1			1	大府
	計		17 (1)	5	1	23	
É	含 計		24 (1)	5	1	30 (1)	()は分校

(2)学級編制

平成 18 年度の盲・聾・養護学校の学級編制は、就学する幼児児童生徒の動向を踏まえて、 全体で 19 学級の学級増となった。

学級増減は、校内の学級で、幼稚部 6 学級減、小学部 10 学級増、中学部 6 学級増、高等部 15 学級増であり、校外学級で 6 学級減である。

以上の結果、盲・聾・養護学校の障害種別、幼・小・中・高各部別の学級数及び幼児児童生徒数は、次表のとおりとなった。

平成 18 年度 盲・聾・養護学校の学級数及び幼児児童生徒数(国立を除く。) (18.5.1 現在)

		合 計		幼 稚 部		小 学 部		中 学 部		高 等 部	
	区分	学級数	幼児児童 生 徒 数	学級数	幼児数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
盲	学 校	58	202	5	16	16	46	13	37	24	103
童	学校	125	543	20	101	51	200	25	102	29	140
養護学校	知的障害	663	3,710	1	4	244	1,109	164	754	254	1,843
	肢体不自由	360	1,244	3	12	179	543	102	330	76	359
	病 弱	36	106	0	0	17	54	16	41	3	11
	計	1,059	5,060	4	16	440	1,706	282	1,125	333	2,213
合 計		1,242	5,805	29	133	507	1,952	320	1,264	386	2,456

第6節 教育 財産 管理

1 財産の状況

県立学校の平成 19 年 3 月 31日現在における教育財産は次のとおりである。なお、県の行政財産中に占める割合は土地にあっては約 9%、建物にあっては約 27% となっている。

区分	面積	借	地	面	積
土 地 学校敷地 演習林地 建 地上権の契約 による演習林地 実 習 船 舶	8,523,368.21 ㎡ 8,222,193.21 ㎡ 301,175.00 ㎡ 2,313,842.29 ㎡ 3,481,635.87 ㎡ 1 隻		267,606	6.80 m²	